

# セキュアなマルウェア分析に必要なIPとポート

## 内容

---

### [はじめに](#)

#### [セキュアなマルウェア分析クラウド](#)

[米国 \(米国\) クラウド](#)

[EU \(欧州\) クラウド](#)

[CA \(カナダ\) クラウド](#)

[AU \(オーストラリア\) クラウド](#)

#### [セキュアなマルウェア分析アプライアンス](#)

[ダーティインターフェイス](#)

[リモートネットワークExit](#)

[クリーンインターフェイス](#)

[管理インターフェイス](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、セキュアなマルウェア分析のシームレスな運用を確保するためにファイアウォールに実装する必要がある重要なネットワーク設定について説明します。

著者 : Cisco TAC エンジニア

## セキュアなマルウェア分析クラウド

### 米国 (米国) クラウド

アクセスURL:<https://panacea.threatgrid.com>)

ホスト名	IP	ポート	詳細
panacea.threatgrid.com	63.97.201.67, 63.162.55.67	443	セキュアなマルウェア分析ポータルと統合デバイス(ESA/WSA/FTD/ODNS/Meraki)
glovebox.chi.threatgrid.com	200.194.241.35	443	Sample Interactionウィンドウ
glovebox.rcn.threatgrid.com	63.97.201.67	443	Sample Interactionウィンドウ
glovebox.scl.threatgrid.com	63.162.55.67	443	Sample Interactionウィンドウ

fmc.api.threatgrid.com	63.97.201.67, 63.162.55.67	443	FMC/FTDファイル分析サービス
------------------------	-------------------------------	-----	-------------------

## EU ( 欧州 ) クラウド

アクセスURL:<https://panacea.threatgrid.eu>

ホスト名	IP	ポ ー ト	詳細
panacea.threatgrid.euをご覧ください。	62.67.214.195, 200.194.242.35	443	セキュアなマルウェア分析ポータルと統合デバイス(ESA/WSA/FTD/ODNS/Meraki)
グローブボックス .muc.threatgrid.eu	62.67.214.195	443	Sample Interactionウィンドウ
グローブボックス .fam.threatgrid.eu	200.194.242.35	443	Sample Interactionウィンドウ
fmc.api.threatgrid.eu ( 日本での 対応時期未定 )	62.67.214.195, 200.194.242.35	443	FMC/FTDファイル分析サービス

古いIP 89.167.128.132は廃止されました。上記のIPでファイアウォールルールを更新してください。

## CA ( カナダ ) クラウド

アクセスURL:<https://panacea.threatgrid.ca>

ホスト名	IP	ポ ー ト	詳細
panacea.threatgrid.caをダウンロード	200.194.240.35	443	セキュアなマルウェア分析ポータルと統合デバイス(ESA/WSA/FTD/ODNS/Meraki)
glovebox.kam.threatgrid.caにログイン します。	200.194.240.35	443	Sample Interactionウィンドウ
fmc.api.threatgrid.ca ( 入手可能 )	200.194.240.35	443	FMC/FTDファイル分析サービス

## AU ( オーストラリア ) クラウド

アクセスURL:<https://panacea.threatgrid.au>

ホスト名	IP	ポート	詳細
panacea.threatgrid.com.au	124.19.22.171	443	セキュアなマルウェア分析ポータルと統合デバイス (ESA/WSA/FTD/ODNS/Meraki)
glovebox.syd.threatgrid.com.au	124.19.22.171	443	Sample Interactionウィンドウ
fmc.api.threatgrid.com.au	124.19.22.171	443	FMC/FTDファイル分析サービス

## セキュアなマルウェア分析アプライアンス

Secure Malware Analyticsアプライアンスのインターフェイスごとに推奨されるファイアウォールルールを次に示します。

### ダーティインターフェイス

サンプルがDNSを解決し、コマンド&コントロール(C&C)サーバと通信できるように、VMがインターネットと通信するために使用します。

プライベートネットワーク間で:

方向	プロトコル	ポート	宛先	ホスト名	詳細
Outbound	IP	ANY	ANY		ここでDenyセクションで指定されている場合を除き、推奨されます。  分析のための接続を可能にするために使用されます。
Outbound	TCP	22	54.173.231.1611 63.97.201.98 <sup>2</sup> 63.162.55.98 <sup>2</sup>	support-snapshots.threatgrid.com	自動サポート診断アップロードに使用 注: ソフトウェアバージョン1.2+が必要
Outbound	TCP	22	54.173.181.217 <sup>1</sup> 、 54.173.182.46 <sup>1</sup> 63.162.55.97 <sup>2</sup> 63.97.201.97 <sup>2</sup>	appliance-updates.threatgrid.com	アプライアンスの更新
Outbound	TCP	19791	54.164.165.137 <sup>1</sup> 、 34.199.44.202 <sup>1</sup> 63.97.201.96 <sup>2</sup> 、 63.162.55.96 <sup>2</sup>	rash.threatgrid.com	リモートサポート/アプライアンスサポートモード
Outbound	TCP	22	63.97.201.99 63.162.55.99	appliance-licensing.threatgrid.com	ライセンス管理


<sup>1</sup>これらのIPは近い将来、無効になる予定です。

<sup>2</sup>これらは<sup>1</sup>のIPに置き換わるIPです。近い将来、IPの変更に関する通信が行われるまで、両方のIPを追加することをお勧めします。

## リモートネットワークExit

アプライアンスによって、VMトラフィックをリモート出口（以前のtg-tunnel）にトンネリングするために使用されます。

方向	プロトコル	ポート	宛先
Outbound	TCP	21413	163.182.175.193
Outbound	TCP	21417	69.55.5.250
Outbound	TCP	21415	69.55.5.250
Outbound	TCP	21413	76.8.60.91

 注: Remote Exit 4.14.36.142は削除され、現在は実稼働されていません。記載されているすべてのIPがファイアウォール例外リストに追加されていることを確認します。

## 拒否:

方向	プロトコル	ポート	宛先	詳細
Outbound	SMTP	ANY	ANY	マルウェアがスパムを送信するのを防ぐため。
Inbound	IP	ANY	Secure Malware Analyticsアプライアンスのダッシュボードインターフェイス	上記の「許可」セクションで指定されている場合を除き、推奨されます。 分析のための通信を可能にするために使用されます。

## クリーンインターフェイス

さまざまな接続サービスで使用され、アナリスト向けのサンプルとUIアクセスを送信します。  
プライベートネットワーク間で:

方向	プロトコル	ポート	宛先	詳細
Inbound	TCP	443 および 8443	Secure Malware Analyticsアプライアンスのクリーンイ	WebUIおよびAPIアクセス

			ンターフェイス	
Inbound	TCP	9443	Secure Malware Analyticsアプライアンスのクリーンインターフェイス	グローブボックスに使用
Inbound	TCP	22	Secure Malware Analyticsアプライアンスのクリーンインターフェイス	SSH経由の管理TUIアクセス
Outbound	TCP	19791	ホスト : rash.threatgrid.com 54.164.165.137 1,34.199.44.202 <sup>1</sup> 63.97.201.96 <sup>2</sup> ,63.162.55.96 <sup>2</sup>	セキュアマルウェア分析サポートのリカバリモード。

<sup>1</sup>これらのIPは近い将来、無効になる予定です。

<sup>2</sup>これらは<sup>1</sup>のIPに置き換わるIPです。近い将来、IPの変更に関する通信が行われるまで、両方のIPを追加することをお勧めします。

## 管理インターフェイス

管理UIへのアクセス。

プライベートネットワーク間で:

方向	プロトコル	ポート	宛先	詳細
Inbound	TCP	443 および 8443	Secure Malware Analyticsアプライアンス管理インターフェイス	ハードウェアとライセンスの設定に使用します。
インボ ー	TCP	22	Secure Malware Analyticsアプライアンス管理インターフェイス	SSH経由の管理TUIアクセス

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。